

ともに 前に 1 歩

湯沢市
地域学校協働活動
ニュース

地域学校協働活動で期待される姿

何を目指しているのかを考えて、一例をあげます。

豊かな学び

○地域人材の得意分野を生かした子ども支援の姿
(自然体験活動、スポーツ、文化活動や地域の伝統芸能)

キャリア教育

○地域人として地域活動へ参加する児童生徒の姿
(職業や生き方学習、地域の大人と協働して活動する)

生涯学習

○大人が地域の子どもと一緒に学ぶ姿
(保護者、社会教育団体、地域住民等すべての大人が対象になる)

社会教育

○多様な地域人材が地域の教育活動に参画する姿
(多様な職業体験、生活体験をもっている多くの人々)

まちづくり

○子どもの育ちや地域課題を考える地域住民が増えていく姿
(地域と学校が情報を共有して、顔を突き合わせて協議する)

教員の働き方改革

○教員が子どもと向き合う時間が増え、教員が本来の業務に集中できる姿
(地域ボランティアが学校業務の一部をサポートすることで、教職員の物理的な負担が軽減)

教育課程外(校外)で活動する将棋サークル



地域の人材が子ども
の文化活動を支
援します
(湯沢東小学校)

犬っこまつりでの中学生の地域貢献活動



観光パンフ配りを
する湯沢南中生徒

しん粉細工体験を手
伝う湯沢北中生徒



子どもの安全をサポートする活動



新入生の下校の見守
りする地域住民

地域学校協働活動が持続するための燃料は・・・

学習の効果

体験の喜び

地域のきずな

地域の元気

地域社会の活性化には、次の項目が必要だと言われています。そして、その事柄は地域学校協働活動と結びつけて考えられます！

- 1 地域資源の活用
- 2 環境の保全
- 3 人材育成
- 4 地域文化の伝承と保全

皆瀬小学校・皆瀬中学校・地域 「かえで祭り」



「地域を巻き込んだ防災教室」湯沢東小、湯沢北中合同で行いましたが、地域住民の協力を得て中学生の活躍が目立ちました。

「地域未来塾」9月から週1回をめぐりに開催してきました。教員OBが、生徒の放課後の主体的な学習を応援します。(稲川中、雄勝中で実施)



「年間を通した福祉学習」社会福祉協議会の協力を受けて、地域住民や民生児童委員の皆さんと共に共生の学習をしていました。「湯沢西小学校」

雄勝小学校では、毎年ボランティア感謝の会が開かれています。ボランティアの皆さんも大変喜んで参加していて、さらなるやる気生まれるそうです。



「学校を核とした地域づくり」→地域づくりに学校を利用するのではなく、まずは、学校づくりに地域と協働で行う学習や体験を役立てることが入り口です。これが、学校を含む地域の緩やかなネットワークを作っていくことにつながります。そして、その先に見えてくるのが、未来の子どもを育てることや地域づくりになっていくのではないのでしょうか。学校の教職員や地域住民の皆さんにお願いします。あくまでも未来の地域人、未来の社会人を育てるといった大前提を外さないで、「地域学校協働活動」を考えてほしいと思います。これからも両者にとってWINWINの関係が築けることを期待しています。

活動についてのご質問は下記までお願いします。また、インスタで活動紹介をしています。
湯沢市地域学校協働本部 地域学校協働活動統括推進員 鎌田 功 73-2163(生涯学習課内)
※ 統括推進員を務めてきました鎌田ですが、この3月末で退任します。長い間の協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。



@YUZAWA_CHIKIGAKKO